

1 学校の自己評価
(2) 保護者アンケート」結果と考察

- ・本校の保護者274世帯を対象に、12月に実施。
- ・回答方法は、各世帯1回のみ。
- ・全260件の解答があった。94.9%の回答率であった。(R4は96.0%)

(4) そう思う (3) どちらかというとそう思う (2) どちらかというと思う (1) そう思わない ※単位は%		R5				R4				
評価項目		(4)	(3)	(2)	(1)	(4)	(3)	(2)	(1)	
生徒指導	① 児童は、生き生きと学校生活を送っている。	↑	62	35	2	0	61	35	4	1
	② 教職員は、児童を理解し、相談事や悩み事に適切に応じている。	↑	63	32	3	2	61	36	3	0
	③ 学校は、児童の望ましい生活や人間関係づくりのための指導を行っている。	↑	58	38	3	1	55	44	0	0
学習指導	④ 教職員は、分かりやすい授業に努めている。	↓	63	33	2	1	64	33	2	0
	⑤ 教職員は、思考力や表現力などを高める授業(ノートに自分の考えや友だちの考えを書いたり、振り返りをしたり、発表したりすること)に努めている。	→	58	40	2	0	58	40	2	0
	⑥ 学校は、児童の道徳心を高める指導を行っている。	↓	54	41	4	1	57	42	1	0
	⑦ 学校は、児童の体力向上や健康の保持増進のための指導を行っている。	↑	53	45	3	0	49	48	2	0
	⑧ 学校は、家庭学習について家庭と連携を図っている。	↓	47	44	7	1	48	45	6	0
児童の安全確保	⑨ 学校は、児童の安全な登下校のために安全指導を行っている。↓	↓	62	36	2	1	63	35	2	0
	⑩ 学校は、災害や犯罪発生を想定した対応に取り組んでいる。(避難訓練・引き渡し訓練・防犯訓練等)	↑	72	27	1	0	70	28	1	0
	⑪ 学校は、児童の健康管理の対策に適切に取り組んでいる。(熱中症対策・感染症対策(手指の消毒・教室の換気・給食前の机の消毒等))	↓	67	32	1	0	75	25	0	0
学校・保護者の連携	⑫ 学校は通知やお便り、ホームページなどで、保護者に必要な情報を伝えている。	↑	76	24	0	0	75	23	2	0
	⑬ 家庭訪問、個別懇談、地区別授業参観などは、教職員と保護者が相互に理解を深めたり課題を共有したりする機会になっている。	→	63	37	1	1	63	37	1	0
	⑭ 学校は、保護者の意見や要望に対して適切に対応している。	↓	53	42	4	1	60	37	3	0
	⑮ コミュニティ・スクールとして、学校と地域との連携を深める取組が行われている。	↑	58	41	1	0	56	42	1	0

【考察】
 全保護者を対象とした学校評価アンケートをFormsを使って実施している。昨年度の回答率(約96%)、今年度は約94%の回答率であり、Formsでの回答が定着してきており、全校の保護者の意見から意見をいただくことができたことと考える。
 回答を見てみると、15項目にわたる回答のすべてにおいて、「そう思う」「どちらかというと思う」の肯定的な御意見があわせて90%以上となっている。このことから、学校が今年度行ってきた教育活動において概ね肯定的な支持を得ていると考えることができる。
 その中で⑧については、肯定的ではあるが、「そう思う」の回答が50%を切っている。昨年度より、保護者に向けても家庭学習の手引きを配付し、赤本・青本を使った取り組みを行っているが、家庭学習の取組を進めるとともに、家庭の理解と協力が得られるように努めていかなければならない。また④わかりやすい授業については「そう思う」がわずかながら下がっている。学ぶということについて、学校が御家庭からの期待に応えられているのか、努力すべき課題についても、しっかりと認識し、信頼される学校を目指して取り組んでいきたい。
 自由記述として、40ほどの御意見をいただいた。その多くに先生方の日頃の児童との関わりや丁寧な御指導に感謝の思いが綴られている。校長先生を中心に職員が日々取り組んできたことが評価されているのだと考えることができる。今後も児童のよりよい成長を目指し、学校と家庭で連携しながら教育活動を進めていきたい。
 一方、児童と教師とのかかわりや、学級集団に対する不安の声も一部のクラスを中心に寄せられている。児童や、保護者の皆様が安心して登校できる、させられる学校を目指して、学校が一丸となって取り組んでいきたい。
 今年度、特に秋には土・日曜日に係る行事も行ってきたが、行事や繰り替え休業日の持ち方についても御意見をいただいた。さらに、教師の働き方改革にも触れ、CSの良さを生かした改善についても御意見をいただいている。学校として、地域や保護者の皆様の協力をいただきながら、行事を含めどのように学校を運営していくのか知恵を出して工夫していく必要がある。